

71 福島正則公生誕地碑

福島正則は、美和町ニツ寺で生まれる。母が豊臣秀吉の叔母だった縁から、幼少より秀吉に仕え、賤ヶ岳七本槍の一番手として数々の手柄を立てた。秀吉没後は徳川家康に従い関ヶ原の合戦後安芸広島49万8千石の大封を得たが、加藤清正らの死去により次第に力を失った。

関係武将等 福島正則(ふくしままさのり)

住所 海部郡美和町大字ニツ寺屋敷176

アクセス 名鉄津島線「木田駅」より北東へ2km、徒歩約25分。

目印等 正則小学校西へ200m。ニツ寺公民館南西角。

入場料 無料

トイレ なし

駐車場 なし

休業日 なし

お問い合わせ なし



近隣のおすすめスポット

美和町歴史民俗資料館

住所 海部郡美和町大字花正字七反地1

「米づくりと昔のくらし」・「郷土の歴史とくらしの道具」というテーマで、郷土の生活文化を構成する民俗資料の展示と、蜂須賀小六、福島正則など美和町出身の戦国武将の肖像画等を展示している。

戦国寄り道 クイズ

Q71. 福島正則といえば賤ヶ岳の七本槍の一人。七本槍に属さない武将は?

イ. 平野長泰

ロ. 加藤嘉明

ハ. 佐久間盛政